

事務事業名		中野財産区事務		目標設定日	平成29年3月1日
				部・局	総務部
総合計画体系	基本政策	—	総合計画に記述のない事務事業	課・室	財政課
	政策	—		係	管財係
	施策	—		内線電話	222
予算体系	会計	中野財産区事業特別会計		実施計画	
	款	1款	総務費	未計上	
	項	—	—	実施期間	
	目			合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	財産区組織	地域住民が長年にわたり管理してきた財産を行政として支援協力する。	
現状・課題	財産管理者を市長として中野財産区管理会を設け、中野財産区特別会計により運営している。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市中野財産区管理会条例	
事務事業概要	財産区管理会の適正な運営を行う。		
平成29年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量
	管理会の開催		年2回
	財産の管理・運営		一式

事務イン プット	項目	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算	円	1,935,000	1,881,000
補正予算		円		327,000	—
合計		円	1,935,000	2,208,000	1,864,000
決算（見込）額 A		円	2,051,175	2,166,180	—
H29は予算額	国庫支出金	円			
	県支出金	円			
	市債	円			
	その他特定財源	円	13,890	7,477	8,000
一般財源		円	2,037,285	2,158,703	1,856,000
正規職員数		人	0.26	0.26	0.26
人件費 B		円	1,718,860	1,717,820	1,717,820
総事業費 A+B		円	3,770,035	3,884,000	3,581,820
市民1人当たりコスト		円	86	89	83

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度	平成28年度	平成29年度
財産区管理会の適正な運営		維持	目標	現状維持	現状維持
		成果	現状維持	現状維持	—
		目標			
		成果			—
成果指標と目標値の設定理由	貸付地のうち3箇所について、現況に則した適正な管理のため、管理会の方針に従い、私下、譲渡又は移管する。				

平成29年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	引き続き管理会の適正運営に努める。						

